

「量より質」の新卒就活エージェント

# career ticket

2024年入社予定の約4人に1人、  
配属先が希望と異なる場合は早期退職を検討

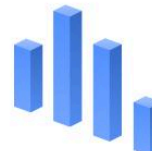
2024年卒の入社後の配属先に関する調査

2024年卒の入社後の配属先に関する調査

2024年入社予定の約4人に1人、  
配属先が希望と異なる場合は  
早期退職を検討



career ticket  
PRODUCED BY Leverages



レバレッジズ株式会社が運営する新卒向け就活サービス「career ticket (キャリアチケット) (<https://careerticket.jp/>)」は、キャリアチケットに登録している2024年卒業予定の大学生131名を対象に、入社後の配属先に関する調査を実施しました。

全文はこちらからご覧いただけます。

<https://careerticket.jp/media/article/2622/>

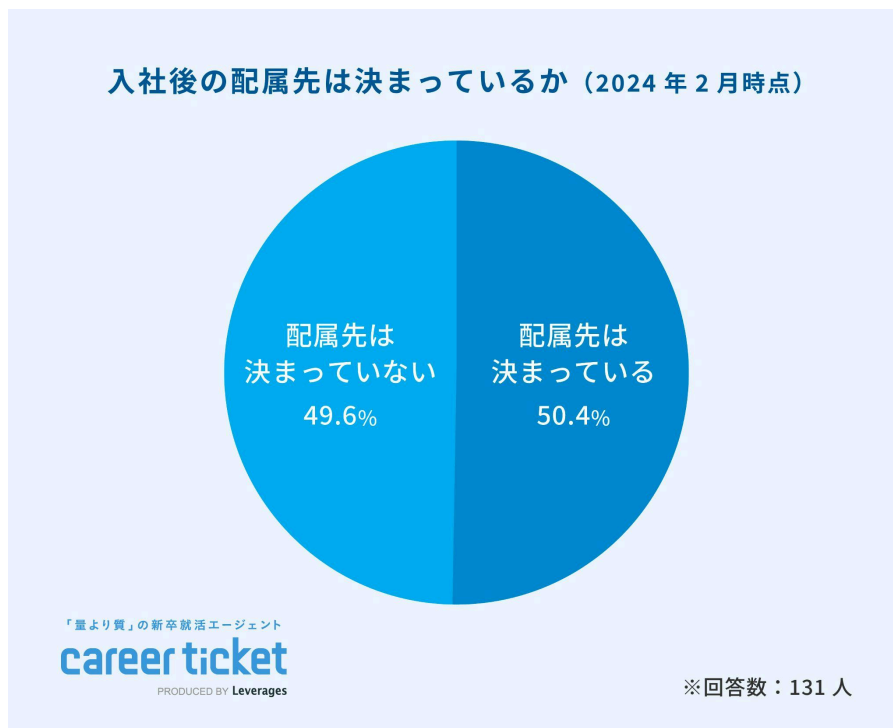
## <調査サマリー>

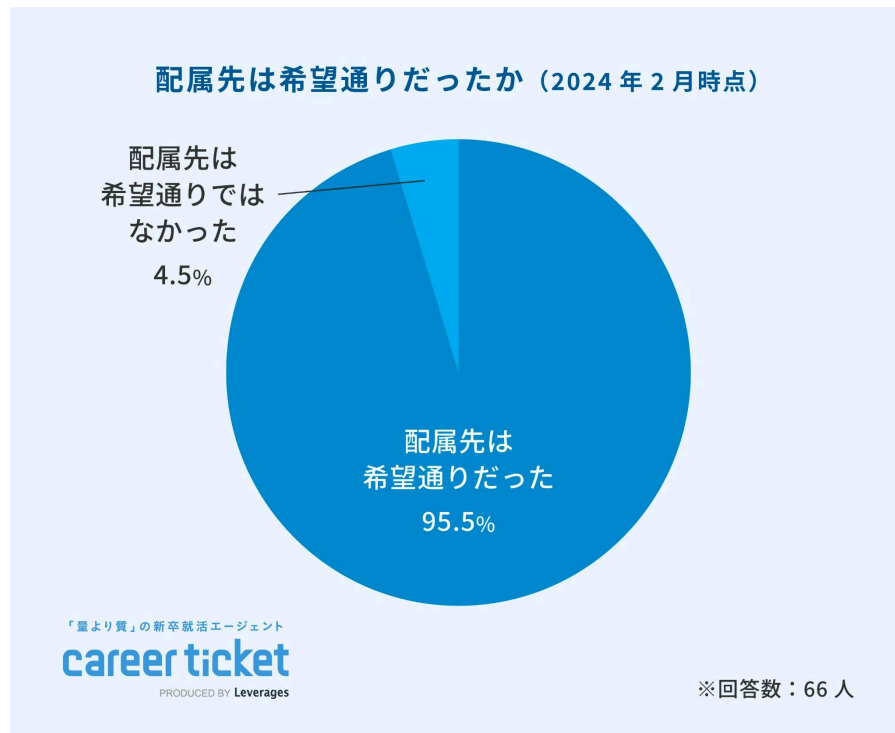
1. 2月時点で2024年卒の約半数がすでに配属先の通知を受けている
2. 約4人に1人の24卒が、配属先が希望と異なれば早期退職を検討
3. 配属先の通知時期について、約8割が「入社前」を希望

### 1.2月時点で2024年卒の約半数がすでに配属先の通知を受けている

2024年4月に新卒入社を予定する大学生131名を対象に、「入社後の配属先(エリアや部署)は決まっているか」を聞いたところ、2月時点で約半数が「すでに配属先は決まっている(50.4%)」と回答しました。

配属先については、9割以上が「希望通りだった(95.5%)」と回答していることがわかりました。昨今、新入社員の入社後の配属内容(部署や勤務地など)が必ずしも本人の希望通りにはならない「配属ガチャ」による早期離職が話題になっていますが、入社前時点ではその実態と乖離する結果となっています。





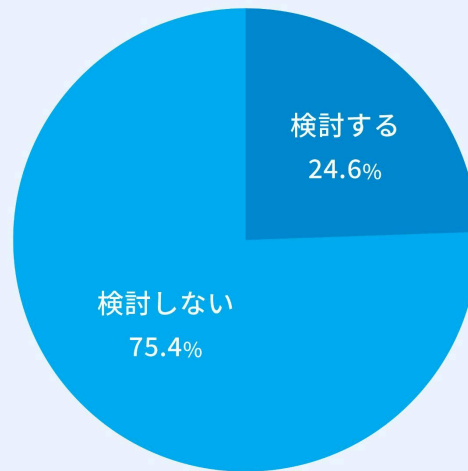
## 2. 約4人に1人の24卒が配属先が希望と異なれば早期退職を検討

入社後の配属先が決まっていない学生に対して「配属先が希望と異なる場合に入社辞退や早期退職を検討するか」を聞いたところ、約4人に1人が「入社辞退・早期退職※を検討する(24.6%)」と回答しました。

具体的にどのような点で希望と異なる場合に辞退を検討をするかについては、「希望の勤務地・エリアではない」の回答が目立ちました。「家族や友人との会いやすさを重視して住み馴れたエリアから離れたくない」「勤務地が希望と異なるとライフプランを立てづらい」と考える学生が一定数存在すると推測できます。

※早期退職は、入社後半年以内の退職と定義する

配属先が希望と異なる場合、入社辞退や早期退職を検討するか  
(2024年2月時点)



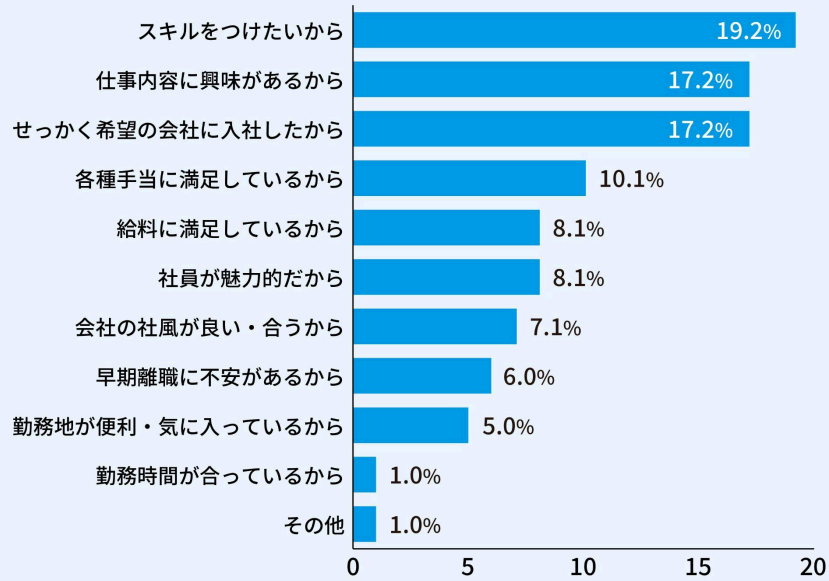
「量より質」の新卒就活エージェント  
**career ticket**  
PRODUCED BY Leverages

※回答数：65人

「配属先が希望と異なる場合でも、入社辞退や早期退職を検討しない」と回答した学生に理由を聞いたところ、1位は「スキルをつけたいから(19.2%)」、2位は「仕事内容に興味があるから(17.2%)」「せっかく希望の会社に入社したから(17.2%)」となりました。

学生が仕事内容や身につくスキルに魅力を感じているかどうかは入社意欲に大きく影響するといえます。仕事内容や身につくスキルなど、学生が入社企業に惹かれていたことが実態と異なった場合、入社後の早期退職の可能性が高まることも考えられるでしょう。

### 配属先（エリアや部署）が希望と異なる場合でも、 入社辞退や早期退職をしない理由（2024年2月時点）※複数回答



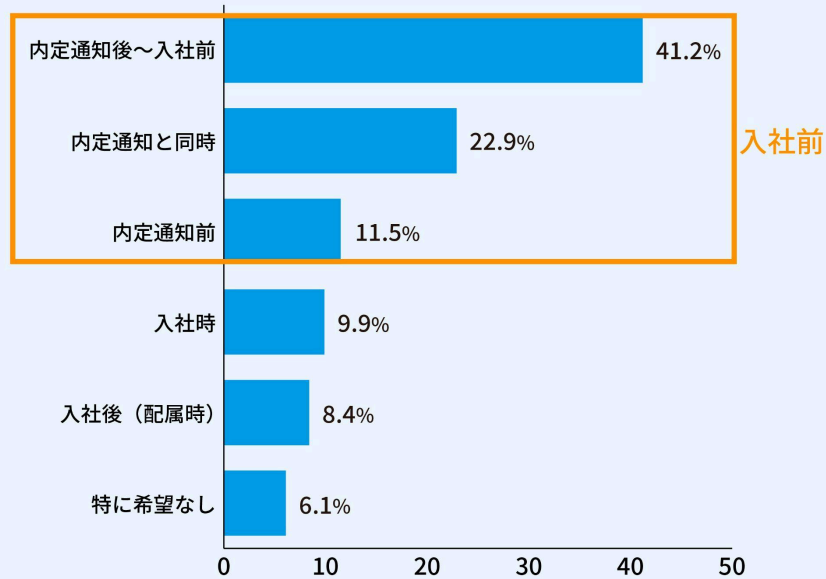
「量より質」の新卒就活エージェント  
**career ticket**  
PRODUCED BY Leverages

※回答数：49人

### 3. 配属先の通知時期、約8割が「入社前」を希望

配属先の通知時期について希望を聞いたところ、最も多かったのは「内定通知後～入社前(41.2%)」となりました。次いで「内定通知と同時(22.9%)」「内定通知前(11.5%)」となり、約8割が入社前を希望する結果となりました。

### 配属先についての希望通知時期（2024年2月時点）



「量より質」の新卒就活エージェント  
**career ticket**  
PRODUCED BY Leverages

※回答数：131人

入社前に配属先の通知がほしい理由で最も多かったのは「入居先を探す必要があるから(23.1%)」でした。次に、「単純に不安だから(14.9%)」と続きます。

スケジュールを立てづらいなどの明確な理由だけでなく、心理的に不安になるといった理由も少なくないため、企業は「いつ配属通知を予定しているか」「いつ配属先が確定するか」を早めに伝える必要があるでしょう。

## 入社前に配属先の通知を求める理由（2024年2月時点）

※複数回答



「量より質」の新卒就活エージェント  
**career ticket**  
PRODUCED BY Leverages

※回答数：99人

### <まとめ>

今回の調査から、2月時点で入社予定企業の配属先が決まっていない2024年卒の学生は約半数存在しており、そのうち約4人に1人が配属先が希望と異なれば入社前辞退や早期退職を考えていることが明らかになりました。

入社後の研修を踏まえてから配属先を決める企業は一定数存在するのではないのでしょうか。配属先を通知する際は、学生がどのような点に魅力を感じて入社を決めたか今一度把握し、その魅力と絡めて配属先選定の理由を伝えることが、早期退職防止に繋がるかもしれません。

### <調査概要>

調査対象：「キャリアチケット」に登録している2024年卒業予定の大学生

調査時期：2024年1月26日（金）～2024年2月16日（金）

調査方法：webアンケート調査

有効回答者数：131人

調査主体：レバレッジズ株式会社キャリアチケット

「career ticket」について( <https://careerticket.jp/> )

---

キャリアチケットは、2017年に開始した新卒学生向けのキャリア支援サービスです。「さよなら、やみくも就活」という理念の元、一人ひとりに合わせた学生のキャリア支援を行っています。早期就活に向けた就活対策セミナーやマッチングイベントの実施にも力を入れており、就職活動が年々早期化し複雑化していく中でも、あらゆる学生に対してサポートが行えるよう事業を展開しています。

Leverages Group( <https://leverages.jp/> )

本社所在地：東京都渋谷区渋谷2-24-12 渋谷スクランブルスクエア24階 25階

代表取締役：岩槻 知秀

資本金：5,000万円

設立：2005年4月

事業内容：自社メディア事業、人材関連事業、システムエンジニアリング事業、M&Aコンサルティング事業、ASP、SaaS、クラウド関連事業

社会の課題を解決し関係者全員の幸福を追求し続けることをミッションに、インターネットメディア・人材・システムエンジニアリング・M&A・不動産の領域で国や業界をまたいだ問題解決を行なっています。2005年に創業以来、黒字経営を継続し、2022年度は年商869億を突破しました。各分野のスペシャリストが集うオールインハウスの組織構成と業界を絞らないポートフォリオ経営で、時代を代表するグローバル企業を目指します

---

本リリースに関する報道関係のお問い合わせ  
レバレッジズ株式会社 広報部  
TEL:03-5774-1632 MAIL: pr@leverages.jp